

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
会計学入門	219～	1年生・前期	2単位	選択	岩下 昌美	
	～218 経営情報学科			必修		
履修の前提条件	必ずテキストを購入し持参してください。					
授業概要 (Course Outline)						
<p>会計学というやたら専門用語が多く、細かな規則や複雑な計算を想像し、暗いイメージで敬遠されがちな学問です。しかし、ビジネス社会においては、この会計および簿記の知識は、非常に重要かつ必要不可欠とされています。</p> <p>そこで、本講義ではビジネス社会における会計の役割やしくみ、理論・制度についての基礎的な知識を学習します。ひとくちに会計といっても、簿記、財務会計、原価計算、管理会計、税務会計、経営分析、会計監査などさまざまな分野に分かれています。その中の財務会計の内容を中心に取りあげていきます。</p>						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					
	問題解決力 Problem Solving					
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					○
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
生涯学習力 Lifelong Learning					○	
到達目標 (Objectives)						
財務会計の社会的な役割や、利益計算の技術やルール、会計理論の基礎的な知識を習得する。						
事前学習の内容	次の講義予定の用語等を調べておきましょう。					
事後学習の内容	講義内容を復習し、理解を深めていきましょう。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
授業は対話型を心がけて進めていきます。不明な点や疑問などが生じた時は積極的に発言してください。授業終了時には毎回の理解度をチェックするため、ミニテストを実施します。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
連絡、問い合わせ、相談などは2号館2階270室の研究室にてオフィスアワー時(年度はじめに掲示)、あるいは電子メール(アドレス:masami-i@kiis.ac.jp)で受け付けます。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入して前期定期試験日に岩下までメールで提出してください。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	ガイダンス(講義の進め方, 講義内容, 受講上の諸注意, 評価方法など)を確認する。		
第2回	会計の役割: 会計の意義や制度, 分野について学習する		
第3回	利益計算の仕組み: 複式簿記の構造, 利益計算と財務諸表について学習する。		
第4回	利益計算のルール: 会計基準や企業会計原則, 会計基準の国際的統合について学習する。		
第5回	売上高と売上債権: 収益の認識, 利益計算への影響, 新設会計基準について学習する。		
第6回	棚卸資産と売上原価: 棚卸資産の範囲, 棚卸資産の原価配分・期末評価について学習する。		
第7回	固定資産と減価償却①: 固定資産の範囲および取得原価, 減価償却費について学習する。		
第8回	固定資産と減価償却②: 固定資産の減損, 繰延資産について学習する。		
第9回	金融活動の資産と損益: 余剰資金の運用, 有価証券の範囲と区分, 期末評価について学習する。		
第10回	営業上の負債と他人資本: 負債の範囲と区分, 引当金, 偶発債務について学習する。		
第11回	資本の充実と剰余金の分配: 資本の意味と区分, 留保利益とその分配について学習する。		
第12回	財務諸表の作成と報告①: 法定の会計報告書, 損益計算書について学習する。		
第13回	財務諸表の作成と報告②: 貸借対照表, 株主資本変動計算書について学習する。		
第14回	連結財務諸表: 企業集団の財務報告について学習する。		
第15回	定期試験		
第16回	定期試験の内容をとおして本講義の目的を振り返える。		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
『会計学入門』(第5版)	桜井 久勝	日本経済新聞社	978-4-532-11395-7
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>成績評価の方法: 定期試験(70%), 平常点(15%), 宿題(15%)。平常点は科目別履修状況チェック表の提出状況, 毎回の授業最後の成果物提出状況で判断する。</p> <p>成績評価の基準: 財務会計の社会的な役割や, 利益計算の技術やルール, 会計理論の基礎的な知識が身についたかどうか。</p>			